



ボーダレス・チアーズ ACTION!2015

事業報告書

タイトル：ボーダレス・チアーズ ACTION!2015

開催日時：2015年11月22日(日)23日(月・祝)

開催場所：富士通スタジアム川崎

入場料：無料

平成27年度川崎市イメージアップ認定事業

「カワサキ・ボーダレス・スポーツ・フェスタ」プレイベント

平成27年度 神奈川県「県民スポーツ週間」関連事業

主催：特定非営利活動法人ファンズアスリートクラブ

共催：公益財団法人川崎市スポーツ協会

後援：川崎市・川崎市教育委員会

協力：公益財団法人川崎市身体障害者協会

川崎市社会福祉協議会

川崎市スポーツクラブネットワーク

特定非営利活動法人日本アンプティサッカー協会

日本ウィルチェアラグビー連盟

神奈川県交通安全協会

田園調布学園大学・了徳寺大学

防犯芸人軍団「ツナコメ」

特別協賛：総研グループ

参加状況：教室参加者数 のべ312名

観覧人数 のべ約770名(11/22 350名 11/23 420名)

ボランティア参加者 のべ89名(11/22 46名 11/23 43名)

総計 1171名

※同時開催日本アンプティサッカー選手権大会より選手・スタッフ参加者のべ80名

全体参加者人数 約1200人

		アンプティ	自転車	防犯 スポーツ	車椅子 ラグビー	クラッチスプリント クラッチシュート	TOTAL
参加者	実数	30	32	21	42	145	270
	予約数	30	48	27	30	—	135

エスコートキッズ 14名×3試合 42名

■実施内容■

11月22日(日)

■防犯スポーツプロジェクト



陸上短距離の大野選手、防犯芸人軍団「ツナコメ」の警休めサトシさんと鼻矢印永井さん、当法人の理事長であり日本防犯診断士協会公認「こども防犯アドバイザー」井上秀憲で行った防犯スポーツプロジェクト。怖い人がいたら大きな声を出して早く走るランニング教室や友達と一緒に遊ぶこと、怪しい人の特徴を覚える事などを教室を通して体験してもらいました。

■自転車チャレンジ



神奈川県警の自転車指導者講習を受けているBMX選手田口選手と堀井選手による演技の後、両選手も参加して「自転車ルール」クイズ大会。実技レッスンの後、信号や標識のあるコースを歩いた後、自転車にのってルールを守って走る実技テスト。自転車シュミレーターで復習して終了。参加してくれた子ども達に神奈川県警発行の「チリリンカード」を配布しました。

11月23日(月・祝)

■車椅子ラグビー体験



日本代表で中原区在住の山口選手を中心に「横浜義塾」の4人の選手と一緒に、車椅子ラグビー専用車椅子で「走る」「タックル」の体験をしていただきました。福田川崎市長、齊藤スポーツ協会会長、ふろん太も飛び入り参加。激しい車椅子スポーツを体感し、障害者スポーツの面白さを感じていただきました。

■アンプティサッカー体験



北海道・広島・千葉の選手から直接指導を受けアンプティサッカー教室を行いました。選手達が積極的に参加者にコーチングを行い、最後にはミニゲームを行いました。

※川崎区主催の東海道ウォークラリーのプレゼントも行いました
※川崎駅前広域商店街連合会のマップなどの配布も行いました

■エスコートキッズ



5位決定戦、3位決定戦、決勝の3試合の試合前の入場時に選手達と一緒に参加してくれた子ども達。このTシャツの制作費などは総研グループさんの寄附により制作されました。

11月22日(日)23日(月・祝)

■クラッチスプリント・クラッチシュート



日本代表で最も俊足な選手「古城選手」の15mクラッチを使って片足で走って挑戦しようという「クラッチスプリント」と、クラッチを使って片足でシュートを決める「クラッチシュート」2日間で150名近い挑戦をしていただきました。

■ボーダレス・チアーズ



障害者スポーツや青少年の体力向上などのサポートをするボランティアチーム「ボーダレス・チアーズ」当プロジェクトが育成している軸になっている事業です。高校生から50代までで構成されていますが、中心は大学生です。メンバーたちは、川崎市内を中心に毎月2~3回の講習会なども行ってきました。このチームが発表する場となりました。2日間で89名も参加者がいました。その他障害者スポーツの紹介コーナーなども展開しました。